

田川地区の県立高校再編整備計画(第2次計画) 及び庄内中高一貫校(仮称)に係る

保護者等説明会

《説明概要》

- I 第2次計画について
- II 庄内中高一貫校(仮称)について
- III 今後のスケジュールについて

山形県教育庁高校改革推進室

1

I 第2次計画について

《説明する内容》

- 1 高校として望ましい在り方
- 2 田川地区の中学校卒業生数の推移
- 3 田川地区の県立高校の学級減
- 4 田川地区の再編整備の経緯
- 5 第2次計画における学校の配置
- 6 庄内総合高校
- 7 鶴岡中央・加茂水産・庄内農業の統合校

庄内中高一貫校(仮称)については、後半で説明

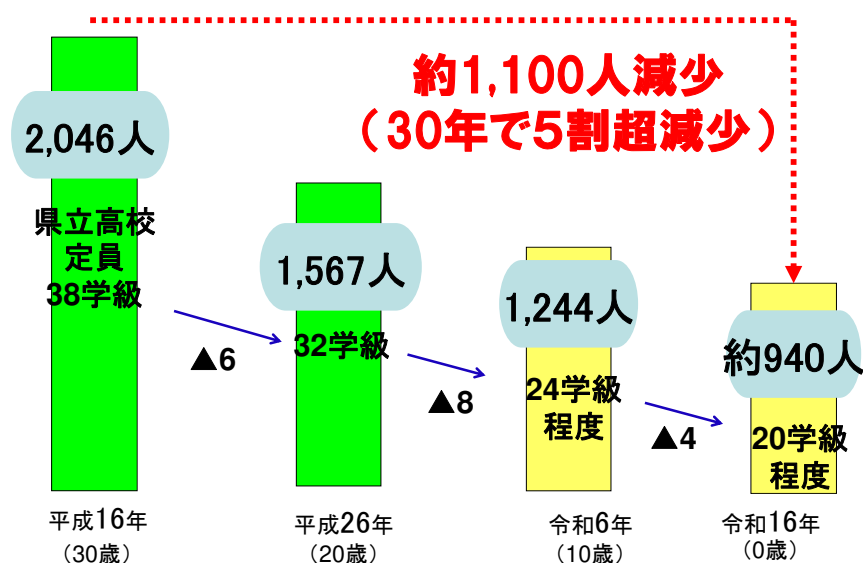
2

1 高校としての望ましい在り方

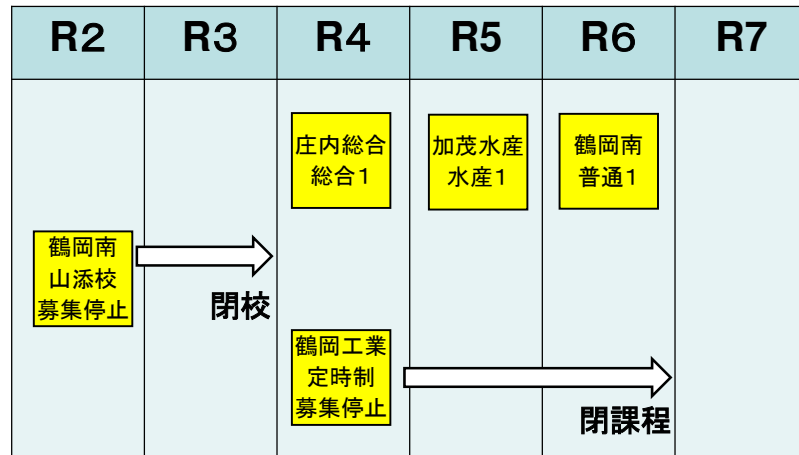
- 1 高校で身につけさせたい力
 - ◇ 社会で通用する人間力
 - ◇ 進路目標を達成できる学力
- 2 望ましい高校の姿
 - ◇ 多様な人間関係の中で切磋琢磨できる
 - ◇ 目標に応じてコースや科目を選択できる
 - ◇ 部活動や学校行事が充実している
- 3 高校として望ましい規模
 - ◇ 1学年当たり4~8学級が理想

3

2 田川地区の中学校卒業生数の推移



3 田川地区の県立高校の学級減



5

4 田川地区の再編整備の経緯

H29.10 第2次計画（骨子案）の公表

- H30.3 ○H32の鶴岡南高校山添校の募集停止を公表
○庄内総合に鶴岡工業（定）及び鶴岡南（通）を統合し、全日制、昼間定時制、通信制を併設する計画案を方針決定

＜継続検討＞

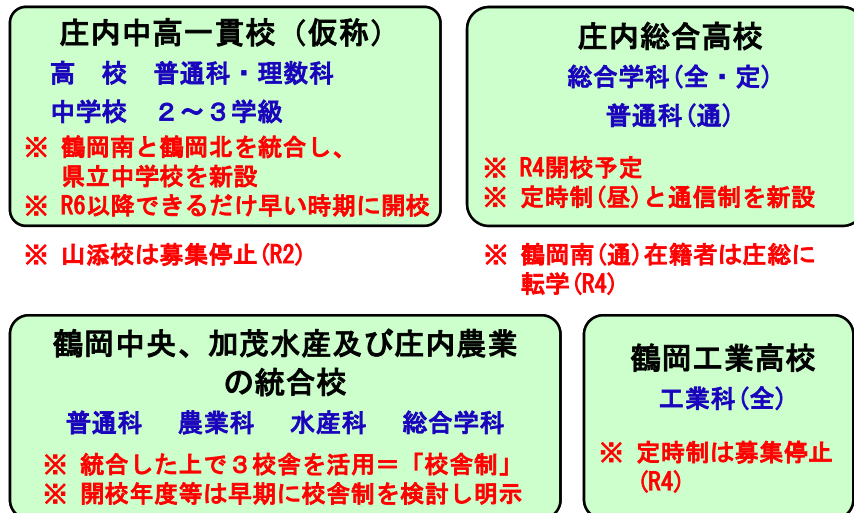
- ・鶴岡南と鶴岡北の統合
- ・鶴岡中央、加茂水産及び庄内農業の統合（校舎制導入）
- ・庄内地区への併設型中高一貫校の設置

- 鶴岡市内の県立高校再編整備に係る関係者懇談会
- 意見聴取（関係校同窓会、地元産業界、高等教育機関、私立高校、一般教員、有識者 合計19団体27名）
- 未就学児保護者対象説明会
- 庄内2市3町の代表者による「中高一貫教育校設置に係る庄内地区懇談会」

H31.3 第2次計画の策定

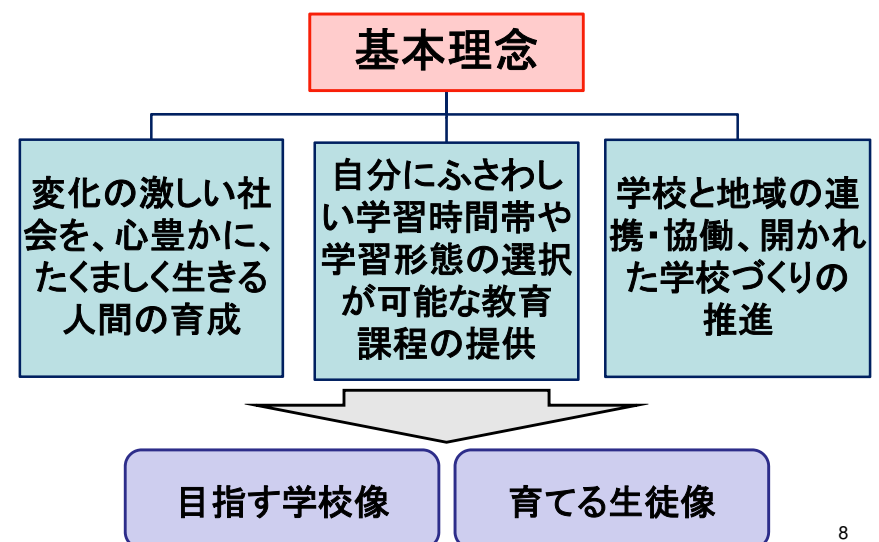
6

5 第2次計画における学校の配置



7

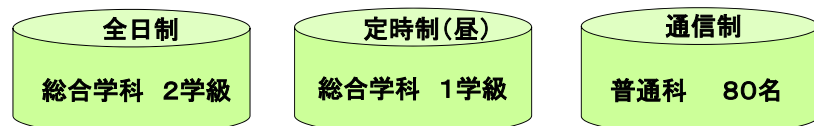
6 庄内総合高校



8

6 庄内総合高校

学校の概要



- ◇ 生徒個々の多様な学習ニーズに応える総合的な高校
- ◇ 令和4年度開校(予定)
- ◇ 通学区域は県内一円
- ◇ 設置場所は庄内総合高校現有地

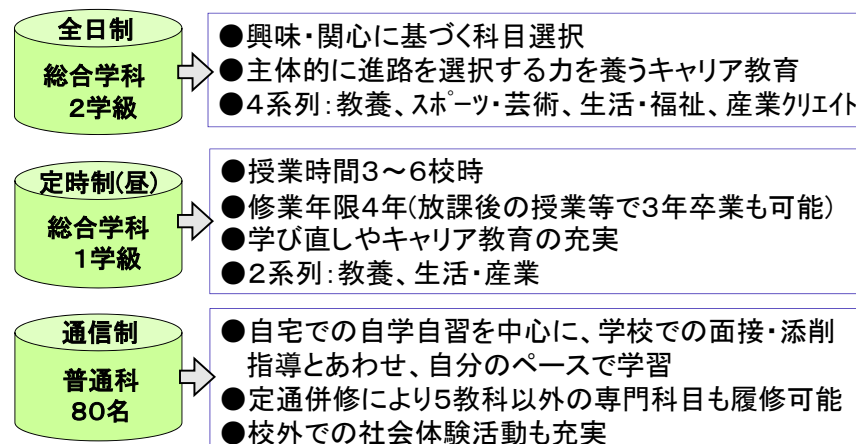
<教育上の主な特色>

- 豊富な選択科目を開設し、多様な進路希望に幅広く対応
- 少人数指導による基礎学習の充実、学び直しへも対応
- 地域資源を生かした実習・体験型の学習の充実
- 定時制では3年での卒業も可能

9

6 庄内総合高校

各課程の概要

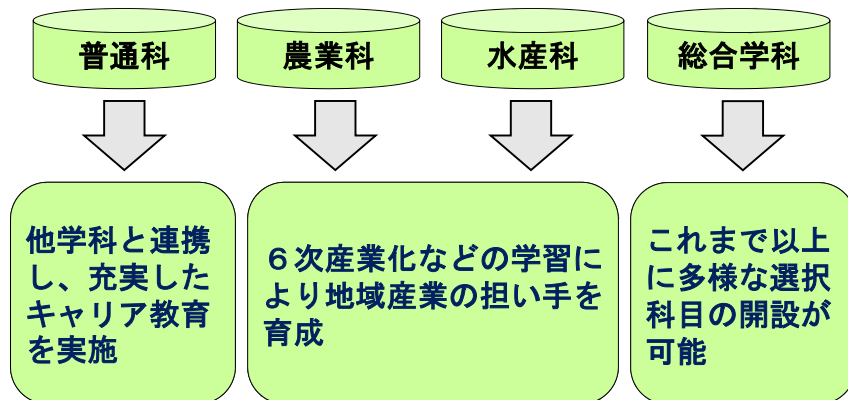


10

7 鶴岡中央・加茂水産・庄内農業の統合校

学校の概要

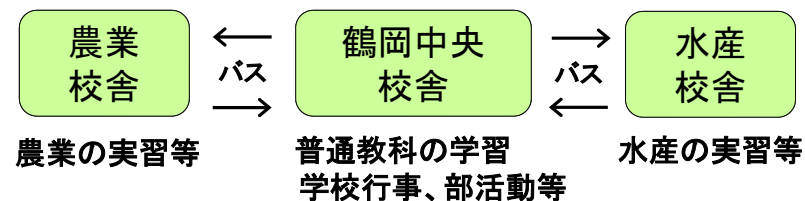
◇ 学科間が連携し、幅広いニーズに対応



11

7 鶴岡中央・加茂水産・庄内農業の統合校

現在検討している校舎制のイメージ例



- ◇ 農業・水産の実習の日はバスで移動して各校舎で授業
- ◇ 学校行事、生徒会活動、部活動などを全学科の生徒が一体となって実施

統合の年度、募集定員、教育内容、教員配置、施設・設備の整備等は、校舎制について早期に検討を行い、方向性が定まった時点で公表。

2

II 庄内中高一貫校(仮称)について

《説明する内容》

- 1 中高一貫教育の意義・目的
- 2 中高一貫教育校の制度
- 3 庄内中高一貫校(仮称)の学校像
- 4 東桜学館中学校・高等学校の紹介

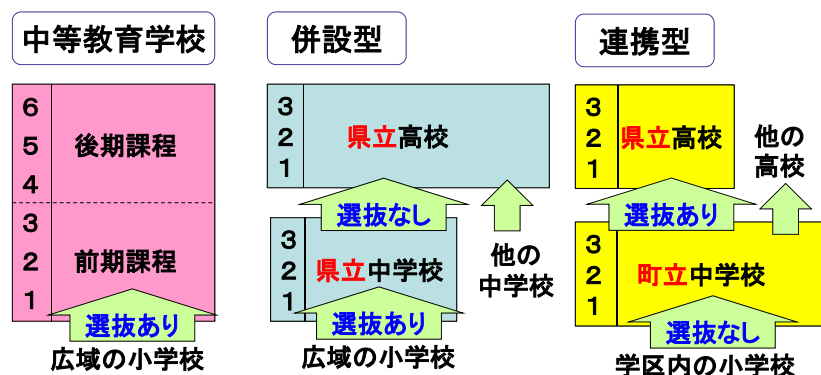
13

1 中高一貫教育の意義・目的

- ◇ 高校入試の影響を受けない6年間の計画的・継続的な教育により、生徒の個性や能力をより一層伸ばす
- ◇ 幅広い年齢集団による活動を通して、社会性や人間性を育む
- ◇ 従来の中学校・高校に区分された制度に加え、中等教育のもう一つの選択肢を提供する

14

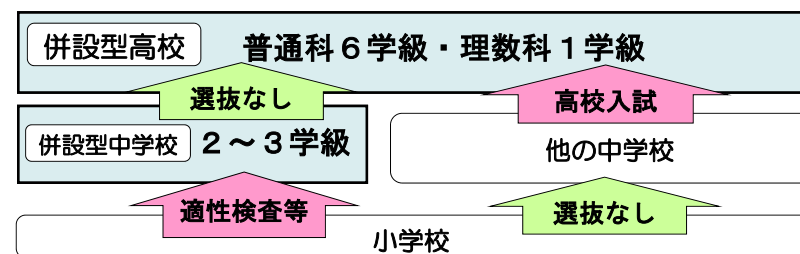
2 中高一貫教育校の制度



- ◇ 高校の学習内容を中学校で先取りできるなどの特例あり
- ◇ 公立の中高一貫校の選抜は学力検査以外の方法による
- ◇ 中等教育学校の前期課程、併設型中学校の修了時に他の高校を受験することも可能

15

3 庄内中高一貫校(仮称)の学校像



- ◇ 鶴岡南と鶴岡北の校舎・敷地を活用
- ◇ 通学区域は県内一円
- ◇ 令和6年度以降、できるだけ早い時期に開校

＜教育上の主な特色＞

- 教育課程の特例を活用し、6年間一貫した計画的指導
- 大学・研究機関や企業と連携した探究型の学習の推進
- 実践的コミュニケーション力や論理的思考能力の育成
- 庄内の自然、産業、文化などに関わる体験活動の充実

16

4 東桜学館中学校・高等学校の紹介

1 教育課程上の特色

- ◇ 高校の学習内容を一部先取り(数学)
- ◇ 理数教育の充実(スーパー・サイエンス・ハイスクール)
- ◇ 外国語教育の充実(中学3年で海外研修旅行)
- ◇ 探究型学習、キャリア教育、体験活動の充実

2 入学者選抜

- ◇ 中学校定員:99名 高校定員:200名
- ◇ 適性検査・作文・面接と小学校5、6年の評定
- ◇ 適性検査等の実施日:令和2年1月11日

3 校舎

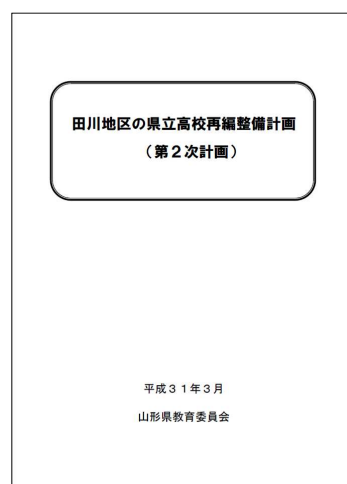
- ◇ 老朽化校舎の改築を機に、新校舎を整備

Ⅲ 今後のスケジュール(予定)

	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
庄内総合高校	教育基本計画策定委員会	開校整備委員会	開校準備委員会	定通の新設				
庄内中高一貫校(仮称)		教育基本計画策定委員会	開校整備委員会		開校準備委員会		開校	
鶴岡中央、加茂水産、庄内農業の統合校		校舎制等に関する検討			校舎制による新高校の開校準備			

教育基本計画策定委員会:教育基本計画(学校の基本コンセプト)の策定
 開校整備委員会:教育基本計画を受けた詳細な検討
 開校準備委員会:校舎建設等、開校に向けた具体的な準備

最後に



内容	
「田川地区の県立高校再編整備計画」(「第1次計画」)の概要	3~5ページ
「第2次計画」策定に当たっての現状と課題 ~再編の必要性~	6~11ページ
「第2次計画」による高校再編整備計画 ~それぞれの学校について~	12~22ページ
今後の進め方	23ページ

田川地区の県立高校再編整備計画(第2次計画)
 及び庄内中高一貫校(仮称)に係る
保護者等説明会

ご清聴ありがとうございました